

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-3-2		事業名	東西線可動式ホーム柵設置事業
担当	交通局高速電車部施設課 信太 896-2753			
全体計画				
事業内容	<p>可動式ホーム柵は、列車のドアに連動して開閉するホームドアをホーム先端から約30cmの位置に、高さ130cm(ドア部高さ120cm)で列車全ドア毎にホームドアを設置し、ホームから走行路面への転落および列車との接触事故を防止するため、平成21年3月までに東西線全駅に設置する。</p> <p>また、安全対策として、可動式ホーム柵と車両の間に、お客様の居残りがいないことを検知するセンサーを設けるなどの配慮も十分に行っている。</p> <p>平成17年度より検討を行い、平成18年度に実施設計を完了し、平成19年6月に工事の着手をした。また、南郷7丁目の中線ホームには平成19年度末までに先行設置を行い、試験ならびに教習用としても活用し平成20年9月頃から順次、各駅に設置する。</p>		<年度別の事業内容>	
			<p>平成19年度 工事の着手 南郷7丁目の中線ホームに先行設置</p> <p>平成20年度 5月下旬より南郷7丁目の中線ホーム運用開始 9月以降より順次、各駅に設置</p>	
事業内容 ・ 量 ・ 場 所 ・ 規 模 ・ 件 数 等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	平成19年7月に工事に着手した。南郷7丁目の中線ホームには、試験ならびに教習用として活用する目的で、20年3月末に先行設置した。		平成20年9月上旬、新さっぽろ駅から順次設置を開始し、21年3月末までに東西線全駅(19駅)の設置を完了した。	
	平成21年度事業内容(予算)		平成22年度事業内容(予算)	

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2)

計画体系コード	4-3-2			事業名	東西線可動式ホーム柵設置事業		
達成目標の状況							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (予 定)	22年度末 (予 定)	22年度末 (目 標)	
可動式ホーム柵の設置駅数	-	0駅 (1ホーム)	19駅			19駅 (20年度)	
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
市民との連携、市民参加 (該当無し)							
企業等との連携・協働 [資金協力] (該当無し) [人材協力] (該当無し) [情報協力] (該当無し) [その他の協力] (該当無し) 市民・企業等が参加しやすい環境づくり (該当無し)							
評価(成果)				課題			
南郷7丁目の中線ホームにホーム柵を先行設置し、施工方法及びお客様に対する安全性の検証結果を基に、東西線全19駅の設置工事を平成20年9月から平成21年3月までの短期間に円滑かつ安全に実施することができた。 また、転落及び列車との接触事故の防止に効果を発揮している。				平成22年度に着手予定の南北線ホーム柵設置工事にあたっては、東西線での経験を十分に生かし、工事期間中におけるお客様の安全確保に努める。			
今後の事業の予定・方向							
平成20年度で東西線可動式ホーム柵設置事業が完了したが、引き続き、南北線(16駅)は平成24年度末までに、東豊線(14駅)は平成29年度末までに設置を予定している。							

平成21年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

計画体系コード		4-3-2		事業名	東西線可動式ホーム柵設置事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	413,600	2,913,400	0	0	3,327,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	57,000	631,000	0	0	688,000	
	市の債	356,600	2,282,400	0	0	2,639,000	
	その他の一般財源	0	0	0	0	0	
予算	事業費	413,600	2,189,846	0	-	2,603,446	
	財源内訳						
	国・道支出金	57,371	376,670	0		434,041	
	市の債	356,229	1,804,794	0		2,161,023	
	その他の一般財源	0	8,382	0		8,382	
実績	事業費	385,618	2,083,890	-	-	2,469,508	
	財源内訳						
	国・道支出金	48,655	369,844			418,499	
	市の債	336,963	1,704,925			2,041,888	
	その他の一般財源	0	9,121			9,121	
事業費の進捗率		(H19実績事業費 + H20実績事業費 + H21予算事業費) / (計画事業費)				74.2%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
(全体) 計画事業費と予算の差異は工事契約差金による。							
[19年度] 予算・事業内容・規模・時期等ともに計画との差異はない。							
[20年度] 計画事業費と予算の差異は、19年度の工事契約差金による。							
[21年度]							